

既に補助対象車両を購入している場合の記入例

様式第1の2(第5条関係)

識別番号

JATAが発行する識別番号を記載する。  
初回申請前にお問い合わせ下さい。  
(jGrants 除く) hojoinfo@ataj.or.jp

第 号  
令和4年9月1日

公益財団法人 日本自動車輸送技術協会  
会 長 内 藤 政 彦 殿

住所は都道府県名から記載します。

番号は申請者の任意です。  
(決裁番号があれば記入)  
必ず、申請日を記載します。

役職名を忘れないで下さい。  
(現在事項全部証明書と同じ)

申請者<sup>注1</sup> 住 所 〒160-++++ 東京都  
氏名又は名称 株式会社 JATA 運輸  
代表者役職・氏名 代表取締役 輸送 二郎  
(貸渡し(リースの場合) 株式会社 JATA 運輸)

令和4年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金  
(環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業) 交付申請書兼

リースの場合はリース会  
社が申請者となります。

令和4年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(環境配慮型先  
事業) 交付規程(以下「交付規程」という。)第5条第1項の規定に基づき下記のとおり申請及び報  
告します。

なお、補助事業の実施に当たり、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律(昭和30  
に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令(昭和30年政令第  
るところに従いました

様式第1(その2の1)(1)の  
支出予定額の台数分を記載  
します。

様式第1(その2の1)(6)の  
交付申請額を記載します。

- 1 補助事業の目的及び内容 様式第1(その2)のとおり
- 2 補助対象経費<sup>注2</sup> 金 15,000,000 円
- 3 補助金交付申請額<sup>注2</sup> 金 1,080,000 円
- 4 補助対象車両の用途(該当する欄に○を付す。<sup>注3</sup>)

環境配慮型先進トラック		環境配慮型先進バス	
電気自動車・ハイブリッド自動車*・ 天然ガス自動車* ※【車両総重量 12t超】	ハイブリッド自動車 【車両総重量 2.5t超】	電気自動車・ハイブリッド自動車 【乗車定員 11人以上】	
一般貨物運送事業	△ 自家用トラック使用事業 <sup>注4</sup>	自家用バス使用事業 <sup>注5</sup>	
特定貨物運送事業			
第二種貨物利用運送事業			
自家用トラック使用事業 <sup>注4</sup>			

5 本件責任者及び担当者の氏名、連絡先等

責任者 連絡先	責任者(所属部署・職名・氏名) 企画部 課長 輸送 次郎	本申請に係る社内責任者・ 担当者の連絡先等を記載 してください。
	電話番号 987-654-32102	
	Eメールアドレス abcdef@rease.jata	
担当者 連絡先	担当者(所属部署・職名・氏名) 企画部 輸送 四郎	
	住所 〒160-++++ 東京都新宿区四谷○	
	電話番号 987-654-32113	
	Eメールアドレス mnbnvc@rease.jata	

6 添付資料 交付規程別紙2の2に記載の書類

注1 交付規程第3条第3項の規定に基づき共同で申請する場合は、代表事業者が申請すること。

注2 様式第1(その2)に記載されている台数分の合計額を記載すること。

注3 申請者が自動車リース業者である場合は、本申請に係る補助対象車両の貸渡し事業者における当該補助対象  
車両の用途について該当する欄に△を記入すること。

注4 交付規程別紙1の2の表の注2に定める貨物自動車運送事業以外の事業をいう。

注5 交付規程別紙1の2の表の注3に定める旅客自動車運送事業以外の事業をいう。